

油圧シリンダ

エアポンプ

油圧バルブ

アクセサリ

油圧プレス

油圧工具

機械式シャッキ

油圧クランプ

資料

特長

- エア駆動の高圧ポンプと低圧ポンプ2台が同時に吐出して、低圧で無負荷のシリンダをスピードアップし、負荷時のシリンダを高圧油圧ポンプだけで昇圧します。
- シリンダ容量に応じて、4ℓまたは8ℓのリザーバが選定できます。
- ポンプは持ち運びに便利なハンドル付き軽量カバーで保護されています。

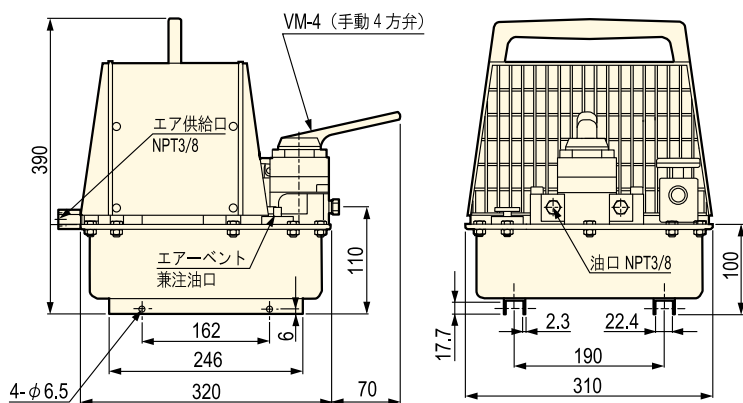
注意

エア側にレギュレータ、フィルタ、ルブリゲータの使用をお勧めします。ルブリゲータからの潤滑油の供給量が多いと、故障の原因となりますので、供給量を超微量に絞ってください。(1日で1滴位が目安です。)

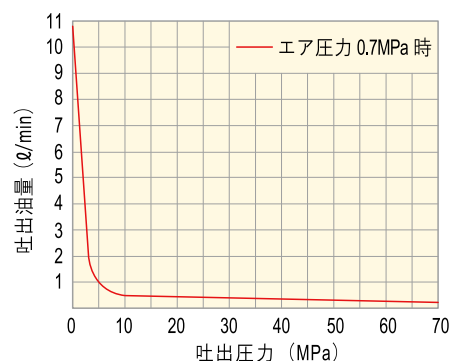
▼ PAM-1041



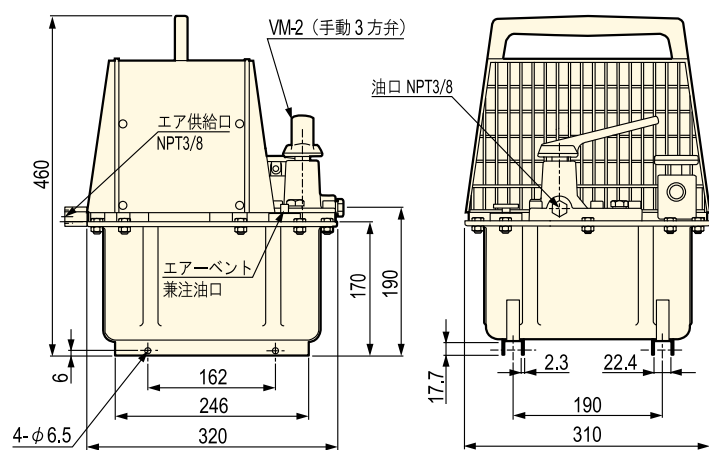
▼ ポンプ寸法図 (4ℓタンク)



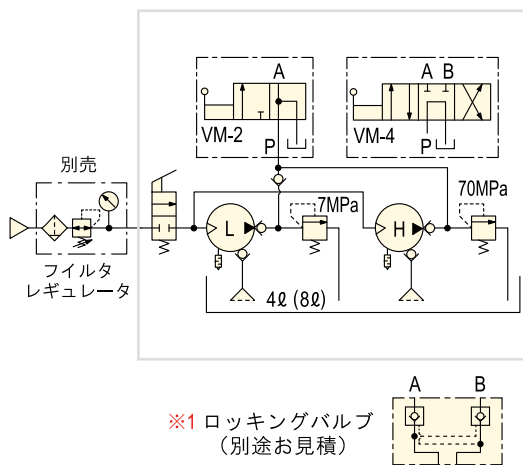
▼ PAM-1000 シリーズ吐出量曲線



▼ ポンプ寸法図 (8ℓタンク)



▼ PAM-1000 シリーズ油圧回路図



▼ ポンプ仕様表

型式	適用シリンダ	切換弁	シリンダ作動	※2 吐出量		作動エア圧 (MPa)	作動音 (dBA)	最大エア消費量 (ℓ/min)	タンク油量 (ℓ)	質量 (kg)
				低圧 (ℓ/min)	高圧 (ℓ/min)					
PAM-1021	単動	VM-2	前進・後退	10.6	0.15	0.45 ~ 0.7	87	500	4	25
PAM-1022		2方手動弁								
※1 PAM-1041	複動	VM-4	前進・中立・後退	10.6	0.15	0.45 ~ 0.7	87	500	4	25
※1 PAM-1042		4方手動弁								

※1 ポンプ型式の末尾に“L”を追記するとロッキングバルブ(別途お見積)が追加されて、シリンダの圧力保持に最適です。

※2 エア圧力 0.7MPa の時の吐出量です。但し“L”付の場合に低圧吐出量が約 0.6ℓ/min. に減少します。